

1999年度 の 活動報告

前章までコーセーの地球環境保全に関する活動の理念やマネジメントシステム、組織体制について触れてきましたが、この章では、1997年に地球環境委員会を設置して以来の活動成果についてまとめてみました。

環境指標

コーセーの地球環境委員会は、環境活動にあたって6つの具体的な目標として環境指標を策定しました。これらの環境指標は2000年度から2002年度までに達成すべき目標についてまとめたもので、1999年度の活動もこの環境指標に沿って実施されました。



ECO BOOK 商品企画・設計編

1. ポリ塩化ビニール使用の全廃
2001年度中に、容器包装材料へのポリ塩化ビニールの使用を全廃する。
2. 環境に配慮した製品開発の促進
1998年に発行した『ECO BOOK 商品企画・設計編』で設定した「容器包装形態エコ基準」に準じた新製品開発を促進する。
3. 産業廃棄物の削減
生産部門における産業廃棄物は、2002年までに、最終処分場で処理される量を1999年レベルの20%を削減する。
4. 省エネルギー
生産部門におけるエネルギー消費量は、二酸化炭素(CO₂)排出量に換算して、2002年までに、1999年レベルの8%を削減する。
5. 環境マネジメントシステムの推進
生産部門を中心に環境マネジメントシステムに関する国際規格『ISO 14001』を導入し、段階的認証取得を目指す。(群馬工場では、2000年度中の認証取得に向け、活動を展開中)
6. 環境保全への啓蒙活動の推進
全社員ひとりひとりの環境意識を高める活動の推進をはかる。